

活動報告

団体名	公益社団法人青年海外協力協会
活動名	坂町小屋浦地区のボランティアセンター設立・運営、及び避難所運営支援活動
活動期間	2018年7月～2018年10月
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長及び区長との連携を密に図ることで、多いときは500名以上のボランティアが参加した日もマッチングがスムーズにいった。また、参加者が、活動資機材の管理、清掃も率先して主体的に取り組めるようになった。 ・ボラセン運営では、青年海外協力隊広島県OB会や関東ブロック社協など他支援団体と連携をとり日々振り返りを行ったことで、多角的な視点で自分たちの支援をみることができ、ボラセン運営に漏れがないか日々確認することができた。 ・広島県社協や坂町社協と朝礼や報告会のみならず、日々コンタクトをとることで、都度支援状況が変わる災害支援の現場において、円滑に活動をすることができた。 ・避難所運営支援では、子どもたち（小学生）がよく来てくれたので、飲食の配膳や環境整備業務の役割の一部を担ってもらった。
寄付者へのメッセージ	<p>この度は、「赤い羽根共同募金」を通して皆様からのあたたかいご支援をいただき、心より感謝いたしております。皆様から寄せてくださいました善意を今後の活動にも役立てていく所存です。</p> <p>当協会は、青年海外協力隊OBを中心とした組織です。青年海外協力隊で培った精神と経験を広く社会に還元していくことを目的としています。被災住民の方々が一刻も早く日常生活を取り戻し、自立した暮らしを迎えられるようサポートを行ってきました。今回の支援で得た成果と課題を当協会内だけでなく、今後災害支援を行う団体に丁寧に伝えていくことも私たちの役割であると感じております。</p> <p>ご支援、誠にありがとうございました。国内外を問わず、支援の輪が益々広まっていくことを願っております。</p>

(活動のようす)



